

注3

大学番号：国018

[平成25年度設置]

計画の区分：学部^{注1}の学科の設置

注1

事前伺い

宇都宮大学 農学部 生物資源科学科
応用生命化学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 宇都宮大学
平成25年5月1日現在

作成担当者	
担当部局（課）名	総務部総務課
職名・氏名	法規調整係長 ^{オノ} 天 ^ノ 野 ^{カズ} 和 ^{タカ} 隆
電話番号	028-649-5011
（夜間）	028-649-5011
F A X	028-649-5027
e-mail	syosoumu@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学の概要等	1
2	授業科目の概要	8
3	施設・設備の整備状況, 経費	28
4	既設大学等の状況	29
5	教員組織の状況	31
6	留意事項に対する履行状況等	35
7	その他全般的事項	36

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 宇都宮大学

(2) 大学名 宇都宮大学

(3) 大学の位置

〒321-8505
栃木県宇都宮市峰町350

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

該当なし

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 生物資源科学科 学士(農学)	4年	70人	3年次 20人	280人	※編入学定員は農学部全学科で20人である為、収容定員に含めていない。

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	—人 (—) [—]	70人 (—) [—]	—人 (—) [—]	1.02倍	
志願者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	279 (—) [5]	— (—) [—]		
受験者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	241 (—) [5]	— (—) [—]		
合格者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	83 (—) [2]	— (—) [—]		
B 入学者数	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	— (—) [—]	72 (—) [1]	— (—) [—]		
入学定員超過率 B/A							1.02			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**で記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[1] 72	[-] -	
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	
3年次			/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -
4年次	/				[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -
計			[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[1] 72	[-] -	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	- 人	- 人	平成22年度	人	人		
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	- 人	- 人	平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	- 人	- 人	平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	72 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	72 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学部 応用生命化学科 学士(農学)	4年	35人	3年次 20人	140人	※編入学定員は農学部全学科で20人である為、収容定員に含めていない。

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	—人	—人	—人	—人	—人	—人	—人	—人	35人	—人	1.05倍	
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]		
志願者数	—	—	—	—	—	—	—	—	112	—		
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[3]	[—]		
受験者数	—	—	—	—	—	—	—	—	95	—		
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[3]	[—]		
合格者数	—	—	—	—	—	—	—	—	42	—		
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[1]	[—]		
B 入学者数	—	—	—	—	—	—	—	—	37	—		
	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)		
	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[—]	[1]	[—]		
入学定員超過率 B/A									1.05			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けた場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	
	-	-	-	-	-	-	37	-	
2年次	/		[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			-	-	-	-	-	-	
3年次	/		/		[-]	[-]	[-]	[-]	
					-	-	-	-	-
4年次	/		/		/		[-]	[-]	
							-	-	-
計	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	
	-	-	-	-	-	-	37	-	

- (注)
- 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
 - []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設け場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	- 人	- 人	平成22年度	人	人		
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	- 人	- 人	平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	- 人	- 人	平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	37 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	37 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<農学部 生物資源科学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初級導入科目	新入生セミナー	1前	2			1	2	1	1		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	スポーツと健康	1前	2							6	担当教員の見直しに伴う変更(25)
リテラシー科目	情報処理基礎	1前	2			1					
	Integrated English I A	1前	2							兼4	
	Integrated English I B	1前	1							兼4	
	Integrated English II A	1後	2							兼4	
	Integrated English II B	1後	1							兼4	
	Advanced English I (Intensive Reading)	2		1						3	
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2		1						兼2	
	Advanced English I (Academic Writing)	2		1						兼2	
	Advanced English I (Essay Writing)	2		1						4	
	Advanced English I (Public Speaking)	2		1						兼2	
	Advanced English I (Presentation)	2		1						兼4	
	Advanced English I (Discussion & Debate)	2		1						2	
	Advanced English I (Speech Clinic)	2		1						兼4	
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1						2	
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2		1						兼4	
	Advanced English I (Media English)	2		1						2	
	Advanced English I (Cinema English)	2		1						兼3	
	Advanced English I (TOEIC)	2		1						兼2	
	Advanced English I (TOEFL)	2		1						兼5	
	Advanced English II (Pleasure Reading)	未開講 3-4		1						2	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (Presentation)	未開講 3-4併		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (TOEIC)	未開講 3-4併		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (Academic Writing)	未開講 3-4後		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (Cinema English)	未開講 3-4		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Pleasure English)	未開講 3-4		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Presentation)	未開講 3-4後		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (TOEIC)	未開講 3-4後		1						兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Academic Writing)	未開講 3-4		1							隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Cinema English)	未開講 3-4		1							隔年開講の為(25)
	Honors English A~H	1~4		1						1	A~Hのうち、GとHを開講(25)
	Honors Camp A~D	1~4前		2						1	A~Dのうち、Aを開講(25)
	哲学入門	未開講 1~2		2							隔年開講の為(25)
西洋思想	1~2後		2						兼1		
現代思想	1~2後		2						兼1		
東洋思想	前 1~2後		2						兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)	
論理学	1~2後		2						兼1		
西洋の倫理思想	1~2後		2						兼1		
科学思想史	1~2後		2						兼1		
東アジアの宗教と文化	1~2前		2						兼1	担当教員の決定(25)	
仏教における人間形成論	未開講 1~2併		2						兼1	隔年開講の為(25)	
認知心理学入門	1~2後		2						兼1		
行動心理学入門	1~2前		2						兼1		
実験心理学入門	1~2前		2						兼1		
パーソナリティ心理学概論	1~2前		2						兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)	
人間関係の心理学	1~2後		2						1	開講特別の決定、担当教員の見直しに伴う変更(25)	
障害者心理学	1~2前		2						兼1		

人文科学系科目	子どもの言語とコミュニケーション入門	1～2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	心理学と人権	1～2前	2				兼1	
	学校臨床心理学	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	言語習得論	1～2前	2				兼1	
	日本文学(古典)	1～2後	2				兼1	
	国文学A	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	国文学B	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	国文学講読	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	日本近代文学入門	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	日本近代文学講読	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	中国文学	1～2前	2				兼1	
	韓国文学	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	ドイツ文学	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	フランス文学	1～2後	2				兼1	
	比較文学	未開講 1～2後	2					隔年開講の為(25)
	ロシア文学	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	英文学入門	1～2後	2				兼1	
	米文学入門	1～2後	2				兼1	
	文化論I	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	文化論II	1～2後	2				兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
	美学入門I	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	美学入門II	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	現代美学	1～2後	2				兼1	
	芸術学	前 1～2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	音楽通論	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	伴奏の楽しみ	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	音楽の魅力	1～2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	器楽合奏概論	1～2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	日本文化A	未開講 1～2前	2					隔年開講の為(25)
	日本文化B	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	芸術学基礎論	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	美術表現基礎	1～2前	2				兼1	担当教員の見直しに伴う変更(25)
	近現代美術論	1～2後	2				兼1	担当教員の見直しに伴う変更(25)
	多言語コミュニケーション学A	1～2前	2				兼1	
	多言語コミュニケーション学B	1～2後	2				兼1	
	日本語の表記	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	論理表現の技術	1～2後	2				兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
	カラダで感じることをコトバで考える	1～2前	2				兼1	
	Japanese Communication Arts	1～2後	2				兼1	
	ことばと人間形成 一語・物語・対話	1～2前	2				兼1	
	文学にみる教育史	1～2後	2				兼1	
	ことばから見た人間	1～2後	2				兼1	
	似顔絵一語性表現から社会文化論まで	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	社会言語学概論-日本語の変遷-	1～2前	2				兼1	
	生涯学習概論	1～2前	2				兼1	
教育の裏側に光を当てる	1～2前	2				兼5	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)	
生活美学	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)	
日本国憲法	1～2	2				兼2	隔年開講の為(25)	
法学入門	1～2前	2				兼1	開講時期の決定(25)	
国際化と人権	1～2前	2				兼1		
知的財産権概論	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)	
法学概論	1～2後	2				兼1		
国際政治史	1～2前	2				兼1		
戦争と平和をめぐる諸問題	1～2後	2				兼1		
現代政治の理論と実際	1～2後	2				兼1		
現代政治学入門	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)	
グローバル・ガバナンス論入門	後 1～2前	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)	

社会 科学 系 科 目	政治の世界	1~2前	2				兼1	
	現代日本政治論	1~2後	2				兼1	
	経済学Ⅰ	1~2前	2				兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
	経済学Ⅱ	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	経済分析入門	1~2前	2				兼1	
	国際政治経済論入門	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	情報化と国際経済	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	複雑系経済学	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	資本市場の役割と証券投資	1~2後	2				2 兼1	担当教員の見直しに伴う変更(25)
	応用経済学入門	1~2後	2				兼1	
	数理経済学入門	1~2前	2		1			
	ゲーム理論入門	1~2前	2		1			
	農業をはじめのための経営学	前 1~2後	2		1			時間割の見直しに伴う変更(25)
	社会学入門	1~2後	2				兼1	開講時期の決定(25)
	現代社会分析	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	現代日本の社会	未開講 1~2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	マスコミ入門	1~2後	2				兼1	
	オセアニア民族誌	未開講 1~2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	文化人類学入門	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	環境と国際社会	1~2前	2				兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
	染織文化	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	教科書に見る歴史と社会	未開講 1~2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	人文地理学入門Ⅰ	1~2前	2				兼1	
	人文地理学入門Ⅱ	1~2後	2				兼1	
	地図学入門	未開講 1~2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	歴史学入門	1~2前	2				兼1	
	歴史学の理論と方法	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	アジアと日本の歴史	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	歴史と民族	1~2後	2				兼1	
	歴史と文化	1~2後	2				兼1	
	テーマによる歴史学	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	東アジアの歴史と社会	未開講 1~2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	地域の歴史	1~2後	2				兼1	担当教員の決定(25)
	歴史と表象	後 1~2前	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	中東の社会と文化	前 1~2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	社会開発入門	前 1~2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	遊びの理論とゲーム開始 遊びの理論+哲学、心理学、社会学	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	住まいづくり・まちづくり入門	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	オイコス入門	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	障害者問題入門	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	数や図形の絵本づくり	1~2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	栃木県の歴史と文化	1~2前	2		1		兼1	
	社会福祉入門	未開講 1~2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	環境教育	1~2前	2				兼2	
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1~2後	2				兼7	
希望の地域社会論	1~2前	2		1				
基盤 教育 科 目	基礎数学	1~2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	現代数学入門	後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	離散数学入門	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	線形代数	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	電気電子数学入門	1~2前	2				兼1	
	Mathematicaによる微積分入門	1~2	2				兼1	
	振動の科学	1~2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	振動の科学	1~2	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	数学の世界	1~2後	2				兼4	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	教養物理	1~2前	2				兼3	
	物理学入門	1~2前	2				兼1	
	物理工学最前線	1~2前	2				兼1	

自然科学系科目	Mathematica入門	1~2	2				兼1	
	放射線科学入門	1~2前	2				兼1	
	バイオメテオロジクス入門	1~2	2					カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	ポイント物理学	1~2後	2				兼2	カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	地球環境と化学	1~2前	2				兼1	
	野の植物の化学	1~2後	2				兼1	
	環境と生物化学	1~2前	2				兼1	
	不思議な化学	1~2後	2				兼1	
	入門実験化学	1~2前	2				兼2	
	水素とエネルギー	1~2後	2				兼1	
	リメディアル化学	1~2前	2				兼1	
	物質・材料の機器分析入門	1~2前	2				兼1	
	微生物の化学	1~2後	2	1				
	ノーベル化学賞周辺の化学	1~2後	2	1				カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	元素と原子	1~2後	2				兼1	
	人間生活と植物	1~2後	2	2				
	食料生産の生物学	1~2後	2		1			
	植物の世界と昆虫の世界	1~2前	2	2				カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	21世紀を支える熱帯植物	1~2後	2		1			
	自然観察入門	1~2前	2			1		
	基礎生物学	1~2後	2				兼1	
	フィールド生物学	1~2後	2			1		
	C言語・プログラミング入門	1~2前	2				兼1	
	プログラミング応用	1~2前	2				兼1	
	グラフィックス入門	1~2後	2				兼1	
	コンピュータのしくみ	後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更 (25)
	コンピュータのしくみ	1~2前	2				兼2	
	インターネットのしくみ	1~2後	2				兼2	
	Webのしくみ	1~2後	2				兼1	
	身のまわりのICT	1~2後	2				兼4	
	地球環境史	1~2前	2	1				
	地質と災害	1~2後	2				兼1	
	身近な気象学	1~2後	2		1			
人間の感覚を測る	1~2前	2				兼1		
里山の動物と人間	1~2前	2	1			兼3		
健康科学系科目	スポーツ医学入門	未開講 1~2	2					隔年開講の為 (25)
	成人保健	1~2	2					カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	青年期の健康管理	1~2後	2				兼2	
	スポーツと人間	前 1~2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更 (25)
	武道の気・身体理論	1~2後	2				兼1	
	テニスの心理学	1~2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	ウイルスの世界と生物の世界	1~2前	2		1			カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	生活習慣と健康	1~2後	2				兼3	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	健康のためなら死んでもいい!?	1~2前	2		1			カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	バレーボールの科学	未開講 1~2	2					隔年開講の為 (25)
	スポーツと栄養	1~2後	2				兼1	
	ボディ・ランゲージ	1~2後	2				兼1	
	トレーニング科学入門	1~2後	2				兼1	
	健康管理学概論	1~2後	2				兼1	
	アウトドアスポーツ入門	未開講 1~2	2					隔年開講の為 (25)
	スポーツトレーニング論	1~2後	2				兼1	
	声のトレーニング	1~2後	2				兼1	
	健康スポーツ学	1~2前	2				兼1	
	食品の取り扱い方概論	1~2前	2		1			カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	遊び論と遊び指導	1~2前	2				兼1	
	肥満の科学	1~2後	2				兼1	
健康運動科学	前 1~2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更 (25)	
食品品質論	1~2後	2		1			カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)	

	ミシュランガイド宇都宮をつくろう	1~2後	2		1						
	リベラルアーツとしての食学	未開講 1~2前	2		1	1					隔年開講の為(25)
初習外国語系科目	ドイツ語基礎Ⅰ	1~2前	1						1 兼2		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	ドイツ語基礎Ⅱ	1~2後	1						1 兼2		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	ドイツ語基礎Ⅲ	1~2前	1						兼1		
	ドイツ語基礎Ⅳ	1~2後	1						兼1		
	ドイツ語応用Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	ドイツ語応用Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	フランス語基礎Ⅰ	1~2前	1						兼3		
	フランス語基礎Ⅱ	1~2後	1						兼2		
	フランス語基礎Ⅲ	1~2前	1						兼1		
	フランス語基礎Ⅳ	1~2後	1						兼1		
	フランス語応用Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	フランス語応用Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	スペイン語基礎Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	スペイン語基礎Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	スペイン語基礎Ⅲ	1~2前	1						兼1		
	スペイン語基礎Ⅳ	1~2後	1						兼1		
	スペイン語応用Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	スペイン語応用Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	中国語基礎Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	中国語基礎Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	中国語基礎Ⅲ	1~2前	1						兼1		
	中国語基礎Ⅳ	1~2後	1						兼1		
	中国語応用Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	中国語応用Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	タイ語基礎Ⅰ	1~2前	1						兼1		
	タイ語基礎Ⅱ	1~2後	1						兼1		
	タイ語基礎Ⅲ	1~2前	1						兼1		
	タイ語基礎Ⅳ	1~2後	1						兼1		
タイ語応用Ⅰ	1~2前	1						兼1			
タイ語応用Ⅱ	1~2後	1						兼1			
朝鮮語基礎Ⅰ	1~2前	1						兼2			
朝鮮語基礎Ⅱ	1~2後	1						兼2			
朝鮮語基礎Ⅲ	1~2前	1						兼1			
朝鮮語基礎Ⅳ	1~2後	1						兼1			
朝鮮語応用Ⅰ	1~2前	1						兼1			
朝鮮語応用Ⅱ	1~2後	1						兼1			
総合系科目	野外調査 フィールドワーク実践	1~2前	2		1				2 兼3		カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	里山のサステイナビリティを考える 栃木の自然と社会に学ぶ	1~2前	2						3 兼2		カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	実践・宇都宮のまちづくり	1~2前	2						兼1		
	一地方銀行の歴史に学ぶ金融論	1~2後	2						兼3		カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	一地方銀行の歴史に学ぶ “金融経済の位相の”と“地域金融圏の役割”	1~2後	2						兼3		開講時期、担当教員の決定(25)
	危機を見つめる力	1~2前	2						兼1		開講時期、担当教員の決定、単位数の変更(25)
	3.11と学問の不確かさ	1~2前	2		3	1			5 兼8		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	食と生命と環境のフィールド演習	1~2前	2		2	1			兼2		
	ボランティアという生き方	1~2後	2						兼3		
	男女共同参画社会を生きる	1~2後	2						4 兼5		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	ものづくり体験	1~2後	2						2 兼1		担当教員の見直しに伴う変更(25)
キャリア	宇大を学ぶ	1~2後	2						2 兼1		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1~2前	1						兼1		カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1~2後	1						兼1		カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	人間と社会	1~4前	2						兼1		
	キャリアデザイン	1~4後	2						兼1		
	働くことの意味と実際	1~4前	2						兼1		
基	自己実現論	1~4前	2						兼1		カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	実践企業人材論	1~4前	2						兼1		担当教員の見直しに伴う変更(25)

5 キャリア 教育科目	創造 科目	起業の実際と理論	1~4後	2					4 兼2 兼13 兼14	担当教員の見直しに伴う変更(25)	
		先輩に学ぶ	1~4前	2		2 4				担当教員の見直しに伴う変更(25)	
		より良く生きる	1~4前	2					兼2		
		企業のグローバル戦略とキャリア形成	1~4後	2					兼1		
		グローバル時代の企業経営	1~4前	2					兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)	
自由 科目	社会奉仕活動	1~4	1						1単位45時間		
	国際協力活動	1~4	1						1単位45時間		
	実務体験活動	1~4	1						1単位45時間		
	特別体験活動	1~4	1						1単位15時間 それぞれ最大4単位まで履修可能		
留 学 生 日 本 語 科 目	アカデミック・ジャパニーズ	1前	1						兼1		
	日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前	1						兼1		
	日本語アカデミック・ライティング	1後	1						兼1		
	日本語アカデミック・リーディングⅡ	1~4後	1						兼1		
	日本語アカデミック・プレゼンテーション	1~4後	1						兼1		
	科学技術のための専門日本語	1~4前	1						兼1	開講時期、担当教員の決定(25)	
	人文社会系のための専門日本語	未開講 1~4前 後	1						兼1	隔年開講の為(25)	
	ビジネス日本語	1~4前	1						兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)	
	日本事情	1~4前	2						兼1		
専 門 専 入 科 目	農業と環境の科学	1前	2		5 3	1				担当教員の見直しに伴う変更(25)	
	生物資源の科学	1後	2		6	4 2				担当教員の見直しに伴う変更(25)	
	農学部コア実習	1前	2		15 16	11	2 1	1	1	昇任と退職に伴う担当教員の変更(25)	
	生物学(概論)	1前	2		2						
	基礎分子生物学	1後	2		1						
	生物学(細胞)	1後	2		1						
	生物化学(生体成分の化学)	1後	2		3 2	2				担当教員の見直しに伴う変更(25)	
	化学通論(前期)	1前	2							兼1	
	化学通論(後期)	1後	2							兼1	
	植物生産学概論	1後	2		1	1					
	動物生産学概論	1後	2		4 1	3		1			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	農業微生物学	2後	2		1	1					
	遺伝子工学	2後	2			2					
	農業生産環境学	2前	2		2	1					
	植物保護学	2前	2		3						
	遺伝・育種学	2前	2		2	2					担当教員の見直しに伴う変更(25)
	代謝学	2前	2		1			1			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	アグロバイオサイエンスの展望と課題Ⅰ	2通	2		15 7	11 7	2	1	1		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	生物統計学	3後	2		4	1					担当教員の交代に伴う変更(25)
	分析化学(演習)	2後	1		1						
	専門英語演習	2前	2		4 2	1 4					担当教員の見直しに伴う変更(25)
	生物科学実験	2通	2		15 7	11 2	2	1	1		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	分析化学実験	2後	1		1	4					担当教員の見直しに伴う変更(25)
	分子生物学実験	2後	1		2	3 2		1	4		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	フィールド実習Ⅰ(植物分野)	2通	2		15 4	11 4	2	1	1		担当教員の見直しに伴う変更(25)
	フィールド実習Ⅱ(動物分野)	2通	2		1	2					
	植物生理学	2前	2			1					
	植物分子生理学	前 3後	2			1					時間割の見直しに伴う変更(25)
	植物生態学	2後	2			1					
	作物学Ⅰ	2前	2			1					
	作物学Ⅱ	2後	2			1					
	作物生産技術学	3前	2			1					
	園芸学	2後	2		1	4	1				担当教員の交代に伴う変更(25)
園芸作物学	3前	2		1	4	1				担当教員の交代に伴う変更(25)	
園芸生産技術学	3前	2		1							
造園学	3前	2		4	4					兼1	
熱帯農業	2前	2		4	1					担当教員の見直しに伴う変更(25)	
基礎土壌学	2後	2		1						担当教員の交代に伴う変更(25)	

専門教育科目

植物栄養学	2前	2	1										
肥科学	2後	2	1										
土壌環境微生物学	3前	2		1									
地質学概説	2後	2	1										
層位学	3前	2	1										
栄養機能調節学	3前	2	1			1							担当教員の交代に伴う変更(25)
動物機能形態学	3後	2	1										
生殖生物学	2後	2	1										
動物生理学	2前	2		1									
家畜生産学	2前	2	1										
動物繁殖学	前 3後	2	1										時間割の見直しに伴う変更(25)
飼料学	3後	2	1					1					担当教員の見直しに伴う変更(25)
実験動物学	2後	2	1	1									担当教員の交代に伴う変更(25)
動物育種学	3後	2		1									
動物衛生学	3後	2								兼1			
展示動物学	3後	2								兼1			
動物行動学	後 3前	2		1									時間割の見直しに伴う変更(25)
植物病理学	3前	2	1	1									担当教員の交代に伴う変更(25)
植物病原菌学	3前	2		1									
昆虫生理・分子生物学	3前	2	1										
雑草学	3前	2	1										
植物ウイルス学	3後	2	1										
害虫防除学	3前	2						1					
昆虫生態学	3後	2	1										
作物品種改良論	3後	2	1										
農業バイオテクノロジー	3前	2		1									
ゲノム解析論	3前	2		1									
アグリバイオビジネス論	3後	2								兼1			
フィールド研究論	2後	2	2	1									
分子生命科学Ⅰ	2前	2		1									
分子生命科学Ⅱ	2後	2		2									
食品化学	3～4	2	1	1									担当教員の交代に伴う変更(25)
食品加工論	3～4	2		1									
農業経営学	3～4	2	1										
圃場機械学	3～4	2	1	1									担当教員の交代に伴う変更(25)
環境調節学	3～4	2	1										
物理学概説Ⅰ	2～4	2								兼1			
物理学概説Ⅱ	2～4	2								兼1			
地学概説Ⅰ	※開講 2前 1～4	2								兼1	通常	開講方法の変更(25)	
地学概説Ⅱ	※開講 2～4 1～4	2								兼1	集中	配当年次の変更(25)	
生物資源科学特別講義Ⅰ	2～4	1								兼1	集中		
生物資源科学特別講義Ⅱ	2～4	1								兼1	集中		
生物資源科学特別講義Ⅲ	2～4	1								兼1	集中		
アグリバイオサイエンス実験Ⅰ	3前	2	5 3	8 3				1	1				実験(Ⅰ、Ⅱ各2単位)と実習(Ⅰ、Ⅱ各2単位)から、合計6単位分を必修とする
アグリバイオサイエンス実験Ⅱ	3前	2	5 3	3	2			1	1				担当教員の見直しに伴う変更(25)
フィールド実習Ⅱ	2	2	2	1									担当教員の見直しに伴う変更(25)
フィールド実習Ⅲ	3前	2	2 3	1									担当教員の見直しに伴う変更(25)
国際フィールド実習	3	1	2	1 2						集中			担当教員の見直しに伴う変更(25)
アグリバイオサイエンスの展望と課題Ⅱ	3後	2	15 2	11 2	2			1	1				担当教員の見直しに伴う変更(25)
生物資源科学インターンシップ	3	2	1										
特別演習	3後	3	15	11	2			1	1				担当教員の見直しに伴う変更(25)
特別研究	3後	3	15	11	2			1	1				担当教員の見直しに伴う変更(25)
卒業論文	4	6	15 16	11	2 1			1	1				担当教員の交代に伴う変更(25)

※○基盤教育科目

1. リテラシー科目について

- ・ Advanced English Iのうちから2科目（各1単位）を必修とする。

2. 教養科目について

- ・ 人文科学系科目のうち、2単位は必修とする。
- ・ 社会科学系科目のうち、2単位は必修とする。
- ・ 自然科学系科目のうち、2単位は必修とする。
- ・ 健康科目系科目のうち、2単位は必修とする。

- (注)
- ・ 設置計画書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成25年度に設置された大学等は設置時）より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。）
 - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度設置以前）についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	333	0	366	33	335	0	368	
				[0]	[2]	[0]	[2]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	哲学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
2	仏教における人間形成論	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
3	学校臨床心理学	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
4	国文学A	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
5	国文学B	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
6	国文学講読	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
7	日本近代文学入門	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
8	韓国文学	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
9	ドイツ文学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
10	比較文学	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
11	ロシア文学	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
12	文化論 I	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
13	美学入門 I	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
14	美学入門 II	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
15	音楽通論	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
16	日本文化A	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
17	日本文化B	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
18	日本語の表記	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
19	知的財産権概論	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
20	現代政治学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
21	国際政治経済論入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
22	情報化と国際経済	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
23	複雑系経済学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
24	現代社会分析	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
25	現代日本の社会	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
26	オセアニア民族誌	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
27	文化人類学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
28	教科書に見る歴史と社会	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
29	地図学入門	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
30	歴史学の理論と方法	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
31	アジアと日本の歴史	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
32	テーマによる歴史学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
33	東アジアの歴史と社会	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
34	社会福祉入門	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
35	スポーツ医科学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
36	バレーボールの科学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
37	アウトドアスポーツ入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
38	リベラルアーツとしての食学	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
39	人文社会系のための専門日本語	1	1~4前	一般	選択	隔年開講の為未開講
40	地学概論 I	2	1~4	専門	選択	1~4年次集中講義から2年前期通常講義に変更したため
41	地学概論 II	2	1~4	専門	選択	地学概論 I の変更を受けて配当年次を2~4年としたため

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにもかかわらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	伴奏の楽しみ	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
2	芸術学基礎論	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
3	似顔絵—感性表現から社会文化論まで—	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
4	経済学Ⅱ	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
5	染織文化	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
6	基礎数学	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
7	線形代数	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
8	数学と論理	2	1~2	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
9	バイオミメティクス入門	2	1~2	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
10	ポイント物理学	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
11	植物の世界と昆虫の世界	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
12	成人保健	2	1~2	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
13	テニスの心理学	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
14	食品の取り扱い方概論	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
15	食品品質論	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
16	—地方銀行の歴史に学ぶ金融論	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無
17	自己実現論	2	1~4前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止, 代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 学生への周知については入学時の履修案内に変更後の科目名等を記載した。
 ・ 地学概論Ⅰについては集中講義ではなく通常講義として開講できる見通しとなったことによる変更。
 これに伴い、地学概論Ⅱの配当年次も変更し、学生には入学時の全員出席のガイダンスで周知の徹底を図った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{68}{366} = 0.18$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<農学部 応用生命化学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年導入科目	新入生セミナー	1前	2			5	4	1				昇任と退職に伴う担当教員の変更(25)
リテラシー科目	スポーツと健康	1前	2								6 兼8	担当教員の見直しに伴う変更(25)
	情報処理基礎	1前	2			1						
	Integrated English IA	1前	2								兼4	
	Integrated English IB	1前	1								兼4	
	Integrated English IIA	1後	2								兼4	
	Integrated English IIB	1後	1								兼4	
	Advanced English I (Intensive Reading)	2		1							3 兼4	
	Advanced English I (Pleasure Reading)	2		1							兼2	
	Advanced English I (Academic Writing)	2		1							兼2	
	Advanced English I (Essay Writing)	2		1							4 兼3	
	Advanced English I (Public Speaking)	2		1							兼2	
	Advanced English I (Presentation)	2		1							兼4	
	Advanced English I (Discussion & Debate)	2		1							2 兼4	
	Advanced English I (Speech Clinic)	2		1							4 兼3	
	Advanced English I (Vocabulary Building)	2前		1							兼2	
	Advanced English I (Communicative Grammar)	2		1							兼4	
	Advanced English I (Media English)	2		1							2 兼3	
	Advanced English I (Cinema English)	2		1							兼2	
	Advanced English I (TOEIC)	2		1							兼5	
	Advanced English I (TOEFL)	2		1							2 兼4	
	Advanced English II (Pleasure Reading)	未開講 3-4		1								隔年開講の為(25)
	Advanced English II (Presentation)	未開講 3-4前		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (TOEIC)	未開講 3-4前		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (Academic Writing)	未開講 3-4後		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English II (Cinema English)	未開講 3-4		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Pleasure English)	未開講 3-4		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Presentation)	未開講 3-4後		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (TOEIC)	未開講 3-4後		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Academic Writing)	未開講 3-4		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Advanced English III (Cinema English)	未開講 3-4		1							兼1	隔年開講の為(25)
	Honors English A~H	1~4		1							1 兼2	A~Hのうち、GとHを開講(25)
	Honors Camp A~D	1~4前		2							1 兼3	A~Dのうち、Aを開講(25)
哲学入門	未開講 1~2		2								隔年開講の為(25)	
西洋思想	1~2後		2							兼1		
現代思想	1~2後		2							兼1		
東洋思想	前 1~2後		2							兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)	
論理学	1~2後		2							兼1		
西洋の倫理思想	1~2後		2							兼1		
科学思想史	1~2後		2							兼1		
東アジアの宗教と文化	1~2前		2							兼1	担当教員の決定(25)	
仏教における人間形成論	未開講 1~2前		2							兼1	隔年開講の為(25)	
認知心理学入門	1~2後		2							兼1		
行動心理学入門	1~2前		2							兼1		
実験心理学入門	1~2前		2							兼1		
パーソナリティ心理学概論	1~2前		2							兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)	
人間関係の心理学	1~2後		2							1 兼2	開講時期の調整、担当教員の見直しに伴う変更(25)	
障害者心理学	1~2前		2							兼1		

人文科学系科目	子どもの言語とコミュニケーション入門	1～2後	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	心理学と人権	1～2前	2	兼1	
	学校臨床心理学	未開講 1～2後	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	言語習得論	1～2前	2	兼1	
	日本文学 (古典)	1～2後	2	兼1	
	国文学A	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)
	国文学B	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)
	国文学講読	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)
	日本近代文学入門	未開講 1～2後	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	日本近代文学講読	1～2前	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	中国文学	1～2前	2	兼1	
	韓国文学	未開講 1～2前	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	ドイツ文学	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)
	フランス文学	1～2後	2	兼1	
	比較文学	未開講 1～2後	2		隔年開講の為 (25)
	ロシア文学	未開講 1～2前	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	英文学入門	1～2後	2	兼1	
	米文学入門	1～2後	2	兼1	
	文化論 I	未開講 1～2後	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	文化論 II	1～2後	2	兼1	開講時期、担当教員の決定 (25)
	美学入門 I	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)
	美学入門 II	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)
	現代美学	1～2後	2	兼1	
	芸術学	前 1～2後	2	兼1	時間割の見直しに伴う変更 (25)
	音楽通論	未開講 1～2後	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	伴奏の楽しみ	1～2前	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	音楽の魅力	1～2後	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	器楽合奏概論	1～2後	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)
	日本文化A	未開講 1～2前	2		隔年開講の為 (25)
	日本文化B	未開講 1～2後	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	芸術学基礎論	1～2前	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
	美術表現基礎	1～2前	2	兼1	担当教員の見直しに伴う変更 (25)
	近現代美術論	1～2後	2	兼1	担当教員の見直しに伴う変更 (25)
	多言語コミュニケーション学A	1～2前	2	兼1	
	多言語コミュニケーション学B	1～2後	2	兼1	
	日本語の表記	未開講 1～2前	2	兼1	隔年開講の為 (25)
	論理表現の技術	1～2後	2	兼1	開講時期、担当教員の決定 (25)
	カラダで感じることをコトバで考える	1～2前	2	兼1	
	Japanese Communication Arts	1～2後	2	兼1	
	ことばと人間形成 一詩・物語・対話一	1～2前	2	兼1	
	文学にみる教育史	1～2後	2	兼1	
	ことばから見た人間	1～2後	2	兼1	
	似顔絵一感性表現から社会文化論まで一	1～2前	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止 (25)
社会言語学概論一日本語の変遷一	1～2前	2	兼1		
生涯学習概論	1～2前	2	兼1		
教育の裏側に光を当てる	1～2前	2	兼5	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)	
生活美学	1～2前	2	兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加 (25)	
日本国憲法	1～2	2	兼3 兼2	担当教員の見直しに伴う変更 (25)	
法学入門	1～2前	2	兼1	開講時期の決定 (25)	
国際化と人権	1～2前	2	兼1		
知的財産権概論	未開講 1～2後	2	兼1	隔年開講の為 (25)	
法学概論	1～2後	2	兼1		
国際政治史	1～2前	2	兼1		
戦争と平和をめぐる諸問題	1～2後	2	兼1		
現代政治の理論と実際	1～2後	2	兼1		
現代政治学入門	未開講 1～2	2		隔年開講の為 (25)	
グローバル・ガバナンス論入門	後 1～2前	2	兼1	時間割の見直しに伴う変更 (25)	

社会科学系科目	政治の世界	1～2前	2				兼1	
	現代日本政治論	1～2後	2				兼1	
	経済学Ⅰ	1～2前	2				兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
	経済学Ⅱ	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	経済分析入門	1～2前	2				兼1	
	国際政治経済論入門	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	情報化と国際経済	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	複雑系経済学	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	資本市場の役割と証券投資	1～2後	2				2 兼1	担当教員の見直しに伴う変更(25)
	応用経済学入門	1～2後	2				兼1	
	数理経済学入門	1～2前	2		1			
	ゲーム理論入門	1～2前	2		1			
	農業をはじめのための経営学	前 1～2後	2		1			時間割の見直しに伴う変更(25)
	社会学入門	1～2後	2				兼1	開講時期の決定(25)
	現代社会分析	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	現代日本の社会	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	マスコミ入門	1～2後	2				兼1	
	オセアニア民族誌	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	文化人類学入門	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	環境と国際社会	1～2前	2				兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
	染織文化	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	教科書に見る歴史と社会	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	人文地理学入門Ⅰ	1～2前	2				兼1	
	人文地理学入門Ⅱ	1～2後	2				兼1	
	地図学入門	未開講 1～2後	2				兼1	隔年開講の為(25)
	歴史学入門	1～2前	2				兼1	
	歴史学の理論と方法	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	アジアと日本の歴史	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	歴史と民族	1～2後	2				兼1	
	歴史と文化	1～2後	2				兼1	
	テーマによる歴史学	未開講 1～2	2					隔年開講の為(25)
	東アジアの歴史と社会	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	地域の歴史	1～2後	2				兼1	担当教員の決定(25)
	歴史と表象	後 1～2前	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	中東の社会と文化	1～2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	社会開発入門	前 1～2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	遊びの理論とゲーム開始 遊びの理論・哲学・心理学・社会学	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	住まいづくり・まちづくり入門	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	オイコス入門	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	障害者問題入門	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	数や図形の絵本づくり	1～2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	栃木県の歴史と文化	1～2前	2	1			兼1	
	社会福祉入門	未開講 1～2前	2				兼1	隔年開講の為(25)
	環境教育	1～2前	2				兼2	
	グローバル化と外国人児童生徒教育	1～2後	2				兼7	
希望の地域社会論	1～2前	2	1					
基礎教育科目	基礎数学	1～2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	現代数学入門	後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	離散数学入門	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	線形代数	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	電気電子数学入門	1～2前	2				兼1	
	Mathematicalによる微積分入門	1～2	2				兼1	
	運動の科学	1～2前	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	運動の数学	1～2	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	数学と論理	1～2	2				兼4	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	数学の世界	1～2後	2				兼3	
	教養物理	1～2前	2				兼1	
	物理学入門	1～2前	2				兼1	
	物理学最前線	1～2前	2				兼1	

自然科学系科目	Mathematica入門	1~2	2				兼1	
	放射線科学入門	1~2前	2				兼1	
	バイオメテオリオス入門	1~2	2					カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	ポイント物理学	1~2後	2				兼2	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	地球環境と化学	1~2前	2				兼1	
	野の植物の化学	1~2後	2				兼1	
	環境と生物化学	1~2前	2				兼1	
	不思議な化学	1~2後	2				兼1	
	入門実験化学	1~2前	2				兼2	
	水素とエネルギー	1~2後	2				兼1	
	リメディアル化学	1~2前	2				兼1	
	物質・材料の機器分析入門	1~2前	2				兼1	
	微生物の化学	1~2後	2		1			
	ノーベル化学賞周辺の化学	1~2後	2		1			カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	元素と原子	1~2後	2				兼1	
	人間生活と植物	1~2後	2		2			
	食料生産の生物学	1~2後	2			1		
	植物の世界と昆虫の世界	1~2前	2		2			カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	21世紀を支える熱帯植物	1~2後	2			1		
	自然観察入門	1~2前	2				1	
	基礎生物学	1~2後	2					兼1
	フィールド生物学	1~2後	2				1	
	C言語・プログラミング入門	1~2前	2					兼1
	プログラミング応用	1~2前	2					兼1
	グラフィックス入門	1~2後	2					兼1
	コンピュータのしくみ	後	2					兼1
	コンピュータのしくみ	1~2前	2					カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	インターネットのしくみ	1~2後	2					兼2
	Webのしくみ	1~2後	2					兼2
	身のまわりのICT	1~2後	2					兼1
	地球環境史	1~2前	2		1			
	地質と災害	1~2後	2					兼4
	身近な気象学	1~2後	2			1		
人間の感覚を測る	1~2前	2					兼1	
里山の動物と人間	1~2前	2		1			兼3	
健康科学系科目	スポーツ医科学入門	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	成人保健	1~2	2					カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	青年期の健康管理	1~2後	2				兼2	
	スポーツと人間	前 1~2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	武道の気・身体理論	1~2後	2				兼1	
	テニスの心理学	1~2後	2				兼1	カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	ウイルスの世界と生物の世界	1~2前	2		1			カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	生活習慣と健康	1~2後	2				兼3	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	健康のためなら死んでもいい！?	1~2前	2		1			カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	バレーボールの科学	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	スポーツと栄養	1~2後	2				兼1	
	ボディ・ランゲージ	1~2後	2				兼1	
	トレーニング科学入門	1~2後	2				兼1	
	健康管理学概論	1~2後	2				兼1	
	アウトドアスポーツ入門	未開講 1~2	2					隔年開講の為(25)
	スポーツトレーニング論	1~2後	2				兼1	
	声のトレーニング	1~2後	2				兼1	
	健康スポーツ学	1~2前	2				兼1	
	食品の取り扱い方概論	1~2前	2		1			カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	遊び論と遊び指導	1~2前	2				兼1	
	肥満の科学	1~2後	2				兼1	
健康運動科学	前 1~2後	2				兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)	
食品品質論	1~2後	2		1			カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)	

	ミシュランガイド宇都宮をつくろう	1~2後	2		1								
	リベラルアーツとしての食学	未開講 1~2前	2		1	1							隔年開講の為(25)
初習外国語系科目	ドイツ語基礎Ⅰ	1~2前	1							1			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	ドイツ語基礎Ⅱ	1~2後	1							1			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	ドイツ語基礎Ⅲ	1~2前	1							兼1			
	ドイツ語基礎Ⅳ	1~2後	1							兼1			
	ドイツ語応用Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	ドイツ語応用Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	フランス語基礎Ⅰ	1~2前	1							兼3			
	フランス語基礎Ⅱ	1~2後	1							兼2			
	フランス語基礎Ⅲ	1~2前	1							兼1			
	フランス語基礎Ⅳ	1~2後	1							兼1			
	フランス語応用Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	フランス語応用Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	スペイン語基礎Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	スペイン語基礎Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	スペイン語基礎Ⅲ	1~2前	1							兼1			
	スペイン語基礎Ⅳ	1~2後	1							兼1			
	スペイン語応用Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	スペイン語応用Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	中国語基礎Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	中国語基礎Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	中国語基礎Ⅲ	1~2前	1							兼1			
	中国語基礎Ⅳ	1~2後	1							兼1			
	中国語応用Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	中国語応用Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	タイ語基礎Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	タイ語基礎Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	タイ語基礎Ⅲ	1~2前	1							兼1			
	タイ語基礎Ⅳ	1~2後	1							兼1			
	タイ語応用Ⅰ	1~2前	1							兼1			
	タイ語応用Ⅱ	1~2後	1							兼1			
	朝鮮語基礎Ⅰ	1~2前	1							兼2			
	朝鮮語基礎Ⅱ	1~2後	1							兼2			
	朝鮮語基礎Ⅲ	1~2前	1							兼1			
朝鮮語基礎Ⅳ	1~2後	1							兼1				
朝鮮語応用Ⅰ	1~2前	1							兼1				
朝鮮語応用Ⅱ	1~2後	1							兼1				
総合系科目	野分調査 フィールドワーク実践	前 1~2後	2		1					2			カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	里山のサステイナビリティを考える 栃木の自然と社会に学ぶ	1~2前	2							3			カリキュラム変更に伴う科目名称変更(25)
	実践・宇都宮のまちづくり	1~2前	2							兼2			
	地方銀行の歴史に学ぶ会談	1~2後	2							兼1			カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	地方銀行の歴史に学ぶ “金融機関の役割”と“地域金融機関の役割”	1~2後	2							兼3			開講時期、担当教員の決定(25)
	危機を見つめる力	1~2前	2							兼1			開講時期、担当教員の決定、単位数の変更(25)
	3.11と学問の不確かさ	1~2前	2			3	1			5			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	食と生命と環境のフィールド演習	1~2前	2			2	1			兼8			
	ボランティアという生き方	1~2後	2							兼2			
	男女共同参画社会を生きる	1~2後	2							兼3			
	ものづくり体験	1~2後	2							4			担当教員の見直しに伴う変更(25)
キャリア	宇大を学ぶ	1~2後	2							兼5			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	ものづくり体験	1~2後	2							2			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	宇大を学ぶ	1~2後	2							兼4			担当教員の見直しに伴う変更(25)
	栃木の里山に学ぶ(春夏編)	1~2前	1							兼2			カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	栃木の里山に学ぶ(秋冬編)	1~2後	1							兼1			カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	人間と社会	1~4前	2							兼1			
	キャリアデザイン	1~4後	2							兼1			
基	働くことの意味と実際	1~4前	2							兼1			
	自己実現論	1~4前	2							兼1			カリキュラム変更に伴う科目廃止(25)
	実践企業人材論	1~4前	2							兼1			担当教員の見直しに伴う変更(25)

垣 キ ャ リ ア 教 育 科 目	創 造 科 目	起業の実際と理論	1~4後	2					兼4 兼2 兼13 兼14	担当教員の見直しに伴う変更(25)	
		先輩に学ぶ	1~4前	2					2 4	担当教員の見直しに伴う変更(25)	
		より良く生きる	1~4前	2						兼2	
		企業のグローバル戦略とキャリア形成	1~4後	2						兼1	
			グローバル時代の企業経営	1~4前	2					兼1	カリキュラム変更に伴う科目追加(25)
	自 由 科 目		社会奉仕活動	1~4	1						1単位45時間
			国際協力活動	1~4	1						1単位45時間
			実務体験活動	1~4	1						1単位45時間
			特別体験活動	1~4	1						1単位15時間
											それぞれ最大4単位まで履修可能
留 学 生 日 本 語 科 目		アカデミック・ジャパニーズ	1前	1						兼1	
		日本語アカデミック・リーディングⅠ	1前	1						兼1	
		日本語アカデミック・ライティング	1後	1						兼1	
		日本語アカデミック・リーディングⅡ	1~4後	1						兼1	
		日本語アカデミック・プレゼンテーション	1~4後	1						兼1	
		科学技術のための専門日本語	1~4前	1						兼1	開講時期、担当教員の決定(25)
		人文社会系のための専門日本語	未開講 1~4前 後	1						兼1	隔年開講の為(25)
		ビジネス日本語	1~4前 後	1						兼1	時間割の見直しに伴う変更(25)
	日本事情	1~4前	2						兼1		
専 門 講 入 科 目		農業と環境の科学	1前	2		5 3	1				担当教員の見直しに伴う変更(25)
		生物資源の科学	1後	2		6	4 2				担当教員の見直しに伴う変更(25)
		農学部コア実習	1前	2		5	3 4	1			昇任と退職に伴う担当教員の変更(25)
専 門 教 育		基礎無機化学	1前	2			1				
		基礎有機化学	1後	2			1		1		担当教員の交代に伴う変更(25)
		分析化学	後 1前	2			1				時間割の見直しに伴う変更(25)
		有機化学Ⅰ	2前	2			1				
		有機化学Ⅱ	2後	2			1				
		基礎化学演習Ⅰ	1後	1		5 4	4 3	1			昇任に伴う変更(25)
		基礎化学演習Ⅱ	2前	1		4	4	1			
		基礎生命科学	1後	2		1	1				昇任に伴う変更(25)
		生物化学Ⅰ	2前	2		1					
		生物化学Ⅱ	2後	2		1					
		基礎化学実験Ⅰ	2前	2		4	4	1			
		基礎化学実験Ⅱ	2後	2		4	4	1			
		応用生命化学実験Ⅰ	3前	6		4	4	1			
		応用生命化学実験Ⅱ	3後	3		4	4	1			
		専門英語演習	3前	1		4	4	1			
		プレゼンテーション演習Ⅰ	3後	1		4	4	1			
		プレゼンテーション演習Ⅱ	4前	1		4	4	1			
		無機化学	2前		2						兼1
		生物学(概論)	1前		2		2				
		生物学(細胞)	1後		2		1				
		基礎分子生物学	1後		2		1				
		応用生命化学インターンシップ	3通		2		1				
		分子生命科学Ⅰ	2前	2				1			
		化学と生命	2前	2			5	4	1		
		生物有機化学	3前	2				1			
		食品化学	2前	2				1			
		食品生化学(総論)	3前	2			1				
		微生物学	2後	2			1				
		高分子材料化学	3前	2			1				
		分子生命科学Ⅱ	2後		2		8	1			
		代謝制御化学	3前		2		1				
		分子生理学	3後		2			1			
		植物分子生物学	2後		2			1			
	天然物化学	3前		2			1				
	食品生化学(各論)	3後		2		1					

科目										
食と細胞の科学	3後		2		1					
食品機能論	3前		2							
食品免疫学	3後		2				1			
食品加工論	2後		2			1				
食品衛生学	4前	2								兼1
高分子材料学	2後		2		1					
木材化学工学	3前		2							
応用微生物学	3前		2				1			
微生物工学	3後		2				1			
公衆衛生学	4前		2							兼1
動物生理学	3前		2				1			
遺伝・育種学	3前		2		1	1				
植物生理学	3前		2				1			
生物統計学	3後		2		1					
基礎土壌学	3後		2		1					
植物栄養学	3前		2		1					
肥料学	3後		2		1					
土壌環境微生物学	3前		2				1			
植物分子生理学	3後		2				1			
栄養機能調節学	3前		2		1					
実験動物学	3後		2		1					
植物病理学	3前		2		1					
植物ウイルス学	3後		2		1					
農業バイオテック利用学	3前		2				1			
地学概論Ⅰ	※開講 2017 1-1	2								兼1 通常 開講方法の変更(25)
地学概論Ⅱ	※開講 17-1 1-1		2							兼1 集中 配当年次の変更(25)
物理学概説Ⅰ	2~4	2								兼1
物理学概説Ⅱ	2~4		2							兼1
応用生命化学特別講義Ⅰ	3~4		2							
応用生命化学特別講義Ⅱ	3~4		2							
応用生命化学特別講義Ⅲ	3~4		2							
応用生命化学特別講義Ⅳ	3~4		2							
農業経済学	3前		2				1			
卒業論文	4通	6			5	4	1			

※○基盤教育科目

1. リテラシー科目について

- ・Advanced English Iのうちから2科目(各1単位)を必修とする。

2. 教養科目について

- ・人文科学系科目のうち、2単位は必修とする。
- ・社会科学系科目のうち、2単位は必修とする。
- ・自然科学系科目のうち、2単位は必修とする。
- ・健康科目系科目のうち、2単位は必修とする。

(注) 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
- ・「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 38	科目 309	科目 0	科目 347	科目 [0]	科目 [2]	科目 [0]	科目 [2]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	哲学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
2	仏教における人間形成論	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
3	学校臨床心理学	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
4	国文学A	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
5	国文学B	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
6	国文学購読	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
7	日本近代文学入門	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
8	韓国文学	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
9	ドイツ文学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
10	比較文学	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
11	ロシア文学	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
12	文化論 I	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
13	美学入門 I	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
14	美学入門 II	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
15	音楽通論	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
16	日本文化A	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
17	日本文化B	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
18	日本語の表記	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
19	知的財産権概論	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
20	現代政治学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
21	国際政治経済論入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
22	情報化と国際経済	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
23	複雑系経済学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
24	現代社会分析	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
25	現代日本の社会	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
26	オセアニア民族誌	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
27	文化人類学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
28	教科書に見る歴史と社会	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
29	地図学入門	2	1~2後	一般	選択	隔年開講の為未開講
30	歴史学の理論と方法	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
31	アジアと日本の歴史	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
32	テーマによる歴史学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
33	東アジアの歴史と社会	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
34	社会福祉入門	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
35	スポーツ医科学入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
36	バレーボールの科学	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
37	アウトドアスポーツ入門	2	1~2	一般	選択	隔年開講の為未開講
38	リベラルアーツとしての食学	2	1~2前	一般	選択	隔年開講の為未開講
39	人文社会系のための専門日本語	1	1~4前	一般	選択	隔年開講の為未開講
40	地学概論 I	2	1~4	専門	必修	1~4年次集中講義から2年前期通常講義に変更したため
41	地学概論 II	2	1~4	専門	選択	地学概論 I の変更を受けて配当年次を2~4年としたため

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにもかかわらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	伴奏の楽しみ	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
2	芸術学基礎論	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
3	似顔絵—感性表現から社会文化論まで—	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
4	経済学Ⅱ	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
5	染織文化	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
6	基礎数学	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
7	線形代数	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
8	数学と論理	2	1~2	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
9	パイオミメティクス入門	2	1~2	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
10	ポイント物理学	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
11	植物の世界と昆虫の世界	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
12	成人保健	2	1~2	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
13	テニスの心理学	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
14	食品の取り扱い方概論	2	1~2前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
15	食品品質論	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
16	—地方銀行の歴史に学ぶ金融論	2	1~2後	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無
17	自己実現論	2	1~4前	一般	選択	カリキュラム変更による廃止、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 学生への周知については入学時の履修案内に変更後の科目名等を記載した。
 ・ 地学概論Ⅰについては集中講義ではなく通常講義として開講できる見通しとなったことによる変更。
 これに伴い、地学概論Ⅱの配当年次も変更し、学生には入学時の全員出席のガイダンスで周知の徹底を図った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{68}{347} = 0.19$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

該当なし

区 分		内 容				備考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩〇分)	
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²		
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²		
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²		
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²		
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²		
(2) 校 舎	専 用	m ²	共 用	m ²	計	〇〇短期大学と共用	
	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		(例) 平成25年4月 専任教授1名を新規 採用のため(25)	
	〇〇学部 〇〇学科			(例) 16 +5 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本
		冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		
	m ²						
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				
	m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円
	共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
学生納付金以外の維持方法の概要							

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	宇 都 宮 大 学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地		
	年	人	年次 人	人		倍				
国際学部			3年次		学士		平6	栃木県宇都宮市		
国際社会学科	4	50	5	210	(国際学)	1.11		峰町350		
国際文化学科	4	50	5	210		1.13				
教育学部					学士		昭24	栃木県宇都宮市		
学校教育教員養成課程	4	150		600	(教育学)	1.02		峰町350		
総合人間形成課程	4	60		240		1.04			平成21年度より学生募集開始	
生涯教育課程	4	—		—		—			平成21年度より学生募集停止	
環境教育課程	4	—		—		—			平成21年度より学生募集停止	
工学部			3年次		学士		昭39	栃木県宇都宮市		
機械システム工学科	4	79	30	316	(工学)	1.04		陽東7-1-2		
電気電子工学科	4	79		316		1.05				
応用化学科	4	83		332		60	1.06			
建設学科	4	70		280		1.09				
情報工学科	4	74		296		1.06				
農学部			3年次		学士		昭24	栃木県宇都宮市		
生物資源科学科	4	70	20	280	(農学)	1.02		峰町350	平成25年度より学生募集開始	
応用生命化学科	4	35		140		1.05	平成25年度より学生募集開始			
農業環境工学科	4	35		140		40	1.03			
農業経済学科	4	40		160		1.06				
森林科学科	4	35		140		1.03				
生物生産科学科	4	—		—		—			平成25年度より学生募集停止	

大学の名称	宇都宮大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入定 学員	編入学 定員	収定 学員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際学研究科							平11	栃木県宇都宮市 峰町350	
博士課程前期					修士				
国際社会研究専攻	2	10		20	(国際学)	0.70			
国際文化研究専攻	2	10		20		0.95			
国際交流研究専攻	2	10		20		1.40			
博士後期課程					博士				
国際学研究専攻	3	3		9	(国際学)	1.10			
教育学研究科							昭59	栃木県宇都宮市 峰町350	
修士課程					修士				
学校教育専攻	2	8		16	(教育学)	0.68			
特別支援教育専攻	2	5		10		0.70			
カリキュラム開発専攻	2	7		14		0.92			
教科教育専攻	2	50		100		0.68			
工学研究科							昭48	栃木県宇都宮市 陽東7-1-2	
博士前期課程					修士				
機械知能工学専攻	2	28		56	(工学)	1.13			
電気電子システム工学専攻	2	28		56		1.01			
物質環境化学専攻	2	29		58		0.99			
地球環境デザイン学専攻	2	25		50		1.24			
情報システム科学専攻	2	29		58		1.12			
学際先端システム学専攻	2	58		116		0.93			
博士後期課程					博士				
システム創成工学専攻	3	30		90	(工学)	0.60			
情報システム科学専攻	3	—		—		—			平成20年度より学生募集停止
農学研究科							昭41	栃木県宇都宮市 峰町350	
修士課程					修士				
生物生産科学専攻	2	41		82	(農学)	0.90			
農業環境工学専攻	2	12		24		0.70			
農業経済学専攻	2	8		16		0.68			
森林科学専攻	2	10		20		0.85			

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部、学科)及び大学院(専攻)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。
(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 生物資源科学科>

(1) 担当教員表 該当なし

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)					兼任	講師	◆◆◆◆ (〇〇)	平成23年4月	国際経済学	平成23年3月 〇〇〇〇教授昇任のため 平成23年度より担当者の 変更(23) 平成23年7月 AC教員審査済(24)
専	教授	〇〇〇〇 (〇〇)	平成22年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	◇◇◇◇ (〇〇)	平成23年4月	日本経済概論	
					専	准教授	●●●● (〇〇)	平成23年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	△△△△ (〇〇)	平成23年4月	商 法						……………のため、就任が遅延 (23)
専	准教授	□□□□ (〇〇)	平成24年10月	金 融 論			後任未定			平成24年10月 □□□□准教授就任辞退(25) 「後任未定」平成25年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	▲▲▲▲ (〇〇)	平成25年4月	〇〇〇〇論	平成25年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
14	10	1	1	26	13	10	2	1	26	65	0
(13)	(10)	(2)	(1)	(26)	[△ 1]	[0]	[1]	[0]	[0]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 該当なし

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 該当なし

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<農学部 応用生命化学科>

(1) 担当教員表 該当なし

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
(記入例)										平成23年3月 〇〇〇〇教授辞任のため 平成23年度より担当者の 変更(23) 平成23年7月 AC教員審査済(24)
専	教授	〇〇〇〇 (〇〇)	平成22年4月	国際経済学 日本経済概論	兼任	講師	◆◆◆◆ (〇〇)	平成23年4月	国際経済学	
					兼任	講師	◇◇◇◇ (〇〇)	平成23年4月	日本経済概論	
					専	准教授	●●●● (〇〇)	平成23年10月	国際経済学 日本経済概論	
専	講師	△△△△ (〇〇)	平成23年4月	商 法						……………のため、就任が遅延 (23)
専	准教授	□□□□ (〇〇)	平成24年10月	金 融 論			後任未定			平成24年10月 □□□□准教授就任辞退(25) 「後任未定」平成25年10月 から専任教員採用予定で 公募中。 「金融論」は、他に担当教 員が1名いるため、支障 はない。
					兼任	教授	▲▲▲▲ (〇〇)	平成25年4月	〇〇〇〇論	平成25年4月から 教育課程の充実を図るため 科目を追加(25)

- (注) ・ 設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・ **意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。
 ・ **「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。**

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
5	4	1	0	10	5	3	1	0	9	65	0
(5)	(3)	(1)	(0)	(9)	[0]	[△1]	[0]	[0]	[△1]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 該当なし

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 該当なし

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

該当なし

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<農学部 生物資源科学科>

<農学部 応用生命化学科>

(1) 設置計画変更事項等 該当なし

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 124単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む) 該当なし

① 実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 ② 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況(教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況、方法等

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 ・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項 該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
.....
② 自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
記入例）
・平成25年5月1日 公表
b 公表方法
記入例）
・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布
・大学ホームページ上に公開予定（平成25年8月末を予定）
③ 認証評価を受ける計画
記入例）
・平成25年度に評価機関（〇〇〇〇〇）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無)
b 公表時期（未公表の場合は予定時期）	(25年 5月 31日)